

働く者の視点で県政課題を議論

連合熊本 県議会対策会議

連合熊本は、8月26日(水)に県議会棟会議室で8月期県議会対策会議を開催しました。

会議には、西聖一県議、岩田智子県議、幸村香代子県議と政策委員会メンバーが出席し、まず6月期県議会の報告が行われた後、8月期県議会に提出予定の議案について説明を受けました。

議案は、熊本地震関連の案件をはじめ、予算や条例、市町村負担金、工事関係など幅広い内容にわたり、出席



県議会対策会議の様子



県議会対策会議の様子

宇土市議会議員選挙 推薦候補者を決定

9月27日(日)告示、10月4日(日)投開票

藤井 慶峰 (72歳)



現5期・無所属
(天草宇城上益城地域協議会)
推薦決定日: 8月19日(水)
(第10回執行委員会)
(支援産別)
自治労、日教組、情報労連

宇城地区に登録のある産別

和田 千恵 (49歳)



新人・無所属
(天草宇城上益城地域協議会)
推薦決定日: 9月11日(金)
(第11回執行委員会)
(支援産別)
J P労組、基幹労連、J E C連合、
J A M、電力総連、全労金、紙パ
連合、国公連合、J R連合、運輸
労連

編集後記

連合の平和4行動が終了しました。それぞれの思いをつなぎ、継承していくことの重要性を学びました。解決までに時間を要する課題だからこそ、私たち一人ひとりの行動が必要です。

令和8年熊本地震のボランティア活動がスタートしました。連合本部・連合熊本を合わせ、延べ1,200人を超える体制で対応していきます。皆さまのご協力により、被災地では着実に復旧・復興が進んでおります。現地の方々やボランティアセンターの皆さまからは、多くの感謝の言葉をいただいております。皆さまのご協力で心より感謝申し上げます。平和を願う思いと同様に、人と人との支え合いの大切さを胸に刻み、活動を進めてまいります。

Topics

RENGO KUMAMOTO

連合熊本公式SNSのご案内

X(旧ツイッター)



連合熊本



rengo_kumamoto



<https://twitter.com/RengoKumamoto>
https://www.instagram.com/rengo_kumamoto/

私達とつながって下さい!



今後の主なスケジュール

10月5日 連合熊本2026特定最低賃金対策会議

28日 連合熊本第12回執行委員会
〃 連合熊本第29回地方委員会

11月18日 連合熊本・県労福協合同会議
〃 連合熊本第13回執行委員会

[令和8年熊本地震ボランティア]

9月7日～10月30日



新たな社会をめざして

連合熊本

3811

情報

発行 日本労働組合総連合会
熊本県連合会
発行・編集責任者 徳冨 幸平
編集者 東 郷史
〒862-0976
熊本市中央区九品寺1丁目17-9
☎(096)375-3811 FAX (096)375-3017
印刷所 株式会社 チューイン
2026年9月29日発行 No. 407

最低限の生活保障を求めて 熊本県最低賃金1,092円を答申

9月1日(火)、令和8年度 第3回熊本地方最低賃金審議会(構成15名のうち労働者側5名)が行われ、熊本県における2026年度の地域別最低賃金の改定額を58円(Cランク目安額56円+2円)引上げの時給1,092円とすることを金谷熊本労働局長へ答申し、また、発効日を7月の熊本地震による被災事業者への影響を考慮し指定日発効2026年12月1日としました。

この事に対し、異議の申し出があったことから、9月18日(金)第4回熊本地方最低賃金審議会(異議審)を開催し、2026年度の最低賃金額・発効日が決定されました。

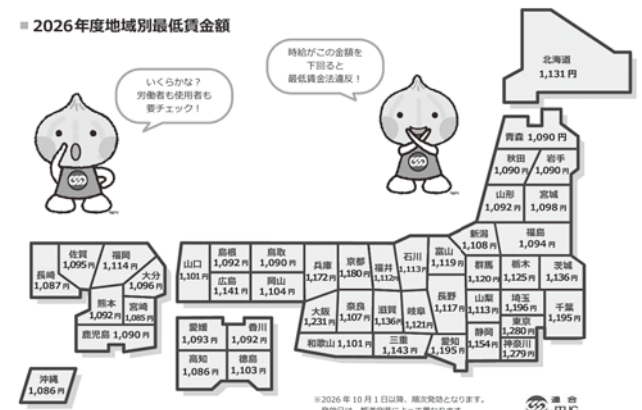
今年の中央最低賃金審議会において、労働者側は、物価・賃金・雇用などのデータに基づく地域間格差の是正につながる目安を求めました。その結果、熊本県が属するCランクの目安額は56円と示されました。

これを受け、熊本地方最低賃金専門部会において計6回の審議が行われました。労働者側からは、①賃金、②生計費、③支払能力の三要素に加え、地域間格差の是正や労働力流出の防止、県内の賃上げ実績や求人賃金の上昇などを根拠に、目安額を上回る引上げを求めました。具体的には、連合リビングウェイジ熊本の時間額1,160円を示し、最低賃金近傍で働く労働者の生活改善の必要性を訴えました。

2026年度 九州各県の最低賃金金額改正状況

県名	福岡	佐賀	大分	長崎	鹿児島	熊本	宮崎	沖縄
ランク	B	C	C	C	C	C	C	C
現行額	1,057	1,030	1,035	1,031	1,026	1,034	1,023	1,023
引上げ額	57	65	61	56	64	58	62	63
2026年度最低賃金額	1,114	1,095	1,096	1,087	1,090	1,092	1,085	1,086
引上げ率	5.39%	6.31%	5.89%	5.43%	6.24%	5.61%	6.06%	6.16%
発効日	法:10月4日	指:11月15日	指:11月1日	指:11月2日	法:10月25日	指:12月1日	法:10月24日	指:12月2日

発効日: 発効年月日に労働した分の賃金から、最低賃金を下回る賃金は強制的に最低賃金に引き上げられます。



2026年9月2日(水) 熊本日日新聞

みなさまのご協力に感謝 令和8年熊本地震ボランティア始まる

7月28日に発生した熊本地震により亡くなられた方々へ哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまの一日も早い復旧・復興を心より祈念いたします。

連合本部および連合熊本では、9月7日(月)から現地でのボランティア活動を開始しました。連合本部は美里町にベースキャンプを設置し、全国からの参加者が1週間ごとの交代制で活動しています。活動は10月30日まで全7クールを予定しており、宇土市・八代市を中心に支援を行います。



連合本部第1クールメンバー 手前中央が連合本部 芳野 友子会長



ボランティアの方を見送る連合本部 芳野 友子会長



連合本部ボランティア活動の様子



連合本部ボランティア活動の様子

連合熊本では、加盟産別および地域協議会が交代で参加し、被害の大きかった八代市や氷川町を中心に美里町などで活動を行っています。

9月6日(日)には、連合本部の芳野 友子会長も現地ボランティアセンターに入り、ボランティア参加者に対して、協力への感謝と激励の言葉が送られました。

復旧・復興には長い期間を要しますが、被災地が少しでも前進できるよう、引き続き支援活動に取り組んでいきます。



連合本部受入ミーティング



連合熊本ボランティア活動の様子



連合熊本ボランティア活動の様子



連合熊本ボランティア活動の様子

平和への願いをつなぐ 平和行動 in 根室

連合は9月5日(土)・6日(日)に「平和行動in根室」を開催し、連合熊本からは6名が参加しました。

5日は学習会が開催され、根室高校北方領土研究会 久保こころさんから活動内容や取組について報告がありました。研究会では会員数の減少により存続の危機に直面した時期もありましたが、それを乗り越えて現在に至っていることや、北方領土問題への理解を



根室高校北方領土研究会 久保こころさんの報告



ピースフラッグ引継ぎ

深めてもらうため、近畿地方や宮崎県で活動報告を行ったことが紹介されました。

6日は平和集会が開催され、元島民の方から故郷への思いや、元島民の平均年齢が90歳に達している現状について話がありました。また、北方領土問題の解決に向けて、今後も訴え続けていくことの重要性を語られました。「平和なくして労働運動なし」の理



学習会会場集合写真



平和集会での集合写真

念のもと、今後も平和行動に積極的に参加し、その思いを次の世代へ引き継いでいきます。今回の平和行動を通じて、参加者一人ひとりが北方領土問題への理解を深めるとともに、平和の尊さと戦争のない社会を築くことの重要性を改めて認識する機会となりました。今後も学びや経験を職場や地域で共有し、平和意識の醸成に努めていきます。



元島民の訴え



集会場の様子

平和行動in根室参加者コメント

- 根室高校生が北方領土問題の解決に向け活動する姿に感銘を受け、元島民の返還への切実な思いと平和の尊さを改めて強く感じました。
- 今回、初めて根室の地を訪れ、見て、聞いて、感じたことで、北方領土問題を「過去の出来事」としてではなく、今も続いている問題として考えるきっかけになりました。
平和とは、ただ戦争がないことだけではなく、愛する人と暮らし、故郷に帰り、当たり前前の日常を当たり前前に過ごせることなのだと思います。
今回の平和行動で感じたことを、自分自身の中だけにとどめるのではなく、これからも周りの人や次の世代に伝えていきたいと思います。そして、一人ひとりが平和について考え、語り継いでいくことが、平和を守るための一歩になるのではないかと感じた2日間でした。

- 領土や平和に関する諸課題について、当事者だけが行動するのではなく、皆が共有し出来ることを少しずつ積み上げ、解決に繋げていかなければならないと感じた平和行動でした。
- 北方四島についてロシアに不法占拠された経緯等深く知らなかった為、この活動を通じて学ぶことが出来ました。返還までの道のりは長いですが、様々な方に知っていただき、継承していく事が重要だと感じました。
- 平和とはいったいなんなのか？戦争で失ったものを取り返すものなのか？現在は平和なのか？ 今回参加して改めて平和について深く考えるきっかけとなりました。
- 高校生の取組や元島民の思いを感じる貴重な機会でした。国家間だけではなく、様々な人の理解も必要だと感じました。

平和行動 in 根室参加者(敬称略)

濱近 真行(自治労)・加藤 智志(自動車総連)・吉村 良樹(電機連合)・池田 延幸(電力総連)
入江 謙二(肥後有明地協)・東 郷史(連合熊本)